

最近の試み

主に販売店様を対象とした実演会（実験により手袋の本当の性能を体感していただけます）

お得意先の営業担当の方より

「お客様から溶剤用手袋について聞かれるが詳しく説明できない」

「ウレタン、シリコーン、CSMなど色々な材質の手袋がありますが何がどう違うのですか」

「防寒用が -60°C で割れないとはどういうことですか」

「シリコーンは 200°C に耐えられるのですか」

「注文を頂けるから売っていますがダイローブのことをよく知りません」

このような疑問の声にお応えするために実演会を始めました。（下写真は実演会の様子です）



体験者の声

「溶剤用手袋を売り込む自信が持てた」

「他素材との比較がよく理解でき、本当の手袋の性能がわかった」

「実体験したのでお客様によく説明ができる」

実演会に参加ご希望の方は、当社マーケティング課までお問い合わせください。（定員5名以内）

試作品

新製品、特注品に限らず、当社では様々な試作を続けてきました。特定の職業や作業だけに必要とされている機能や、普通は成形や加工が難しいと思われる素材で、手袋を試作しながら新しい技術を模索してきました。現在はまだ製品化されていない素材の情報を集めながら、時には手袋以外の製品も、浸漬製法で試みています。

関心のある方は当社マーケティング課までお問い合わせください。